

令和2年度3月補正予算の概要

予算編成の考え方

復興・再生に向け直面する課題への対応や国の令和2年度第3次補正予算に伴う新型コロナウイルス感染症対策への対応など、緊急に対応すべき予算を計上するとともに、事業計画の見直しに伴う事業費の調整など事業の進捗に基づく予算の整理を行った。

一般会計補正予算（第10号）の概要

1 予算規模

歳入については、国県支出金、繰入金など、歳出については、予算編成の考え方に基づき、それぞれ計上した。

この結果、補正額 532,596 千円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が 66,814,179 千円となった。

2 主な補正内容

【凡例】 新：新規事業 拡：拡充事業

(1) 南相馬市復興総合計画の取組 行政経営方針別等で掲載

復興重点戦略1 旧避難指示区域の再生	
農山漁村地域復興基盤総合整備事業負担金（P22）	14,953千円
農山村地域復興基盤総合整備事業負担金（P22）	60,088千円
重点戦略1 子育て世代に選ばれるまち	
夜間小児科・内科初期救急医療事業（P20）	4,785千円
重点戦略2 多様な人材が活躍するまち	
地域医療提供体制整備事業補助金（P22）	8,922千円

その他の緊急的対応	
農業水路等長寿命化・防災減災事業（P22）	2,910千円
相馬野馬追祭場地整備事業（P26）	18,001千円
社会資本整備総合交付金事業（道路維持）（P26）	10,500千円
社会資本整備総合交付金事業（公園維持）（P26）	40,514千円
新 過年発生単独災害復旧事業（相馬野馬追祭場地）（P28）	6,941千円

（ 2 ）新型コロナウイルス感染症に対する緊急対応策

感染防止対策	
新型コロナウイルス感染症対策事業（保育園等）（P20）	6,405千円
感染症予防事業（新型コロナウイルス感染症対策）（P20）	196,729千円
小学校管理運営事業（新型コロナウイルス感染症対策）（P26）	10,812千円
中学校管理運営事業（新型コロナウイルス感染症対策）（P26）	5,206千円
新型コロナウイルス感染症対策事業（幼稚園）（P28）	504千円
事業者向け対策	
拡 事業継続支援金支給事業（P24）	40,678千円

(3) 継続費の補正

(変更)

(単位：千円)

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
2 総務費	1 総務管理費	公共施設再編・個別施設計画策定事業	13,274	平成30年度	5,300	8,850	平成30年度	5,300
				令和元年度	0		令和元年度	0
				令和2年度	7,974		令和2年度	3,550
3 民生費	1 社会福祉費	障がい福祉計画策定事業	4,950	令和元年度	1,980	4,466	令和元年度	1,980
				令和2年度	2,970		令和2年度	2,486
4 衛生費	2 清掃費	一般廃棄物処理基本計画改定事業	6,342	令和元年度	2,537	5,995	令和元年度	2,537
				令和2年度	3,805		令和2年度	0
4 衛生費	2 清掃費	塵芥処理施設大規模改修事業	309,100	令和2年度	154,550	308,000	令和2年度	154,000
				令和3年度	154,550		令和3年度	154,000
6 農林水産業費	5 原子力災害農林水産対策費	農業水利施設等保全再生事業(対策工)	12,876,808	平成28年度	1,722,000	14,524,921	平成28年度	1,722,000
				平成29年度	3,568,516		平成29年度	3,568,516
				平成30年度	3,605,674		平成30年度	3,605,674
				令和元年度	2,526,757		令和元年度	2,526,757
				令和2年度	1,106,309		令和2年度	1,106,309
				令和3年度	347,552		令和3年度	1,158,846
6 農林水産業費	5 原子力災害農林水産対策費	農山村地域復興基盤総合整備事業(西殿堰)	578,751	令和元年度	289,449	578,751	令和元年度	289,449
				令和2年度	173,669		令和2年度	0
				令和3年度	57,875		令和3年度	115,750
				令和4年度	28,938		令和4年度	115,750
				令和5年度	28,820		令和5年度	57,802
8 土木費	4 都市計画費	用途地域見直し事業	12,032	平成30年度	4,320	12,032	平成30年度	4,320
				令和元年度	0		令和元年度	0
				令和2年度	7,712		令和2年度	6,480
							令和3年度	1,232
8 土木費	6 東日本大震災土木対策費	メモリアルパーク整備事業	206,000	令和元年度	103,000	200,560	令和元年度	103,000
				令和2年度	103,000		令和2年度	97,560

(4) 繰越明許費の補正

(追加)

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
2 総務費	8 原子力災害総務対策費		52,402
		市民一体感醸成事業	52,402
			52,402
3 民生費	2 児童福祉費		8,307
		出産育児応援特別給付金支給事業	8,307
		新型コロナウイルス感染症対策事業	1,902
			6,405
4 衛生費	1 保健衛生費		250,122
		感染症予防事業	196,729
	5 東日本大震災衛生対策費		10,250
		水道事業会計補助金(東日本大震災対策事業)	10,250
	6 原子力災害衛生対策費		43,143
		水道事業会計補助金(原子力災害対策事業)	43,143

6	農林水産業費		2,233,013
	1	農業費	156,470
		農業水路等長寿命化・防災減災事業	156,470
	2	林業費	4,500
		林道維持管理事業	4,500
	4	東日本大震災農林水産対策費	59,455
		園芸作物集出荷団地基本計画策定事業	59,455
	5	原子力災害農林水産対策費	2,012,588
		被災地域農業復興総合支援事業（乾燥調製貯蔵施設）	2,012,588
7	商工費		218,180
	1	商工費	182,741
		事業継続支援金支給事業	164,740
		相馬野馬追祭場地整備事業	18,001
	2	東日本大震災商工対策費	35,439
		中小企業支援仮施設設置整備事業	35,439
8	土木費		1,895,197
	2	道路橋梁費	370,762
		社会資本整備総合交付金事業（道路維持）	27,000
		側溝新設事業	14,347
		道路維持管理事業	12,025
		市単独道路新設改良事業	61,050
		社会資本整備総合交付金事業（橋梁維持）	256,340
	3	河川費	21,000
		河川維持管理事業	21,000
	4	都市計画費	201,224
		社会資本整備総合交付金事業（公園維持）	40,514
		原ノ町駅前広場整備事業	160,710
	5	住宅費	6,764
		市営住宅営繕事業	6,764
	6	東日本大震災土木対策費	1,288,240
		社会資本整備総合交付金事業（復興）	769,840
		社会資本整備総合交付金事業（復興）	518,400
	7	原子力災害土木対策費	7,207
		長期避難者生活拠点形成事業	7,207
9	消防費		58,010
	1	消防費	58,010
		防災情報発信強化事業（旧防災行政無線整備推進事業）	58,010
10	教育費		69,247
	2	小学校費	30,557
		小学校管理運営事業	10,812
		小学校施設営繕事業	6,745
		G I G Aスクール高速通信環境整備事業	13,000
	3	中学校費	16,450
		中学校管理運営事業	5,206
		G I G Aスクール高速通信環境整備事業	11,244
	4	幼稚園費	2,004
		新型コロナウイルス感染症対策事業	2,004
	5	社会教育費	20,236
		成人式事業	1,368
		浦尻貝塚史跡公園整備事業	18,868

11 災害復旧費		551,375
2 公共土木施設災害復旧費		544,434
	過年発生公共災害復旧事業（道路橋梁施設）	132,097
	過年発生単独災害復旧事業（道路橋梁施設）	24,771
	過年発生単独災害復旧事業（河川施設）	12,647
	過年発生公共災害復旧事業（河川施設）	374,919
3 その他公共施設・公用施設災害復旧費		6,941
	過年発生単独災害復旧事業（相馬野馬追祭場地）	6,941

（５）債務負担行為の補正

（追加）

（単位：千円）

事 項	期 間	限 度 額
真野地区太陽光発電所用地取得金	令和３年度から 令和４年度まで	協定で定める額
南相馬市仮設診療所（発熱等トリアージ外来）開設に係る設備借上げ（感染症対策）	令和３年度	2,556

（６）地方債の補正

（追加）

（単位：千円）

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
32 減収補填	80,698	証書借入 又は 証券発行	年３．０％以内 （ただし、利率見直し方式 で借り入れる資金につい て、利率の見直しを行った 後においては、当該見直し 後の利率）	融資条件の定めのある資金につ いては、その融資条件により、そ の他の資金については相手方との 協定によるものとする。 ただし、繰上償還をし、償還年 限を短縮し、又は低利債に借り換 えることができるものとする。

（変更）

（単位：千円）

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
2 社会資本整備総合交付金事業（道路橋梁）	183,800	-	-	-	168,200	-	-	-
5 社会資本整備総合交付金事業（雨水ポンプ場改築）	39,100	-	-	-	31,900	-	-	-
7 公園施設改修事業	66,300	-	-	-	52,900	-	-	-
9 消防車両増強事業	42,000	-	-	-	41,300	-	-	-
11 福島県総合情報通信ネットワーク更新事業	900	-	-	-	600	-	-	-
12 消防施設整備事業	20,100	-	-	-	19,500	-	-	-

14 屋内運動場照明設備改修事業（小高小学校）	9,000	-	-	-	5,000	-	-	-
15 屋内運動場照明設備改修事業（石神中学校）	12,900	-	-	-	9,800	-	-	-
16 屋内運動場照明設備改修事業（原町第三中学校）	12,600	-	-	-	11,500	-	-	-
17 指定避難所施設等整備事業（生涯学習センター）	49,500	-	-	-	43,600	-	-	-
18 指定避難所施設等整備事業（生涯学習センター）	16,700	-	-	-	12,300	-	-	-
21 過年発生公共土木施設補助災害復旧事業	224,100	-	-	-	264,600	-	-	-
22 過年発生公共土木施設単独災害復旧事業	60,000	-	-	-	80,200	-	-	-
25 社会資本整備総合交付金事業（公園維持）	12,100	-	-	-	32,100	-	-	-
28 塵芥処理施設改修事業	115,900	-	-	-	115,500	-	-	-
30 社会資本整備総合交付金事業（市営住宅）	103,500	-	-	-	94,400	-	-	-
31 市民プール更新事業	44,600	-	-	-	43,700	-	-	-

特別会計補正予算の概要

国民健康保険特別会計（補正第5号）

市町村国保事業費納付金の確定に伴い、補正額 20,898 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 9,504,864 千円となった。

介護保険特別会計（補正第4号）

事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 388,411 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 7,211,229 千円となった。

育英資金貸付特別会計（補正第1号）

事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 56 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 40,237 千円となった。

介護サービス事業特別会計（補正第1号）

鹿島区のデイサービスセンターの施設整備及び介護機器整備に係る長期債の償還元金及び利子について繰上償還を行うもので、補正額 33,338 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 44,793 千円となった。

亜炭鉱害復旧施設維持管理事業特別会計（補正第1号）

令和元年度決算に伴う繰越金の追加などを行うもので、補正額 1,524 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 19,541 千円となった。

工場用地等整備事業特別会計（補正第1号）

事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 28,402 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 240,917 千円となった。

太田財産区特別会計（補正第1号）

令和元年度決算に伴う繰越金の追加や事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 160 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 1,165 千円となった。

後期高齢者医療特別会計（補正第4号）

療養給付費負担金の還付金及び保険者インセンティブ交付金の一般会計への繰出しなどを行うもので、補正額 3,971 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 417,084 千円となった。

企業会計補正予算の概要

水道事業会計（補正第3号）

収益的支出は、固定資産減価償却費や固定資産除却費などの増により、補正額 31,477 千円を追加し、補正後の支出総額が 1,010,638 千円となった。

資本的支出は、事業の進捗に基づく予算の整理を行うもので、災害復旧事業に係る水管橋設置工事費などの減により、補正額 224,162 千円を減額し、補正後の支出総額が 1,321,395 千円となった。

病院事業会計（補正第3号）

収益的支出は、給与費などの減により、補正額 315,074 千円を減額し、補正後の支出総額が 5,178,978 千円となった。

資本的支出は、新診療所の実施設計委託費などの減により、補正額 11,978 千円を減額し、補正後の支出総額が 931,304 千円となった。

工業用水道事業会計（補正第2号）

収益的支出は、受取分よりも支払分が下回ったことに伴う消費税及び地方消費税の増や固定資産除却費などの増により、補正額 801 千円を追加し、補正後の支出総額が 374,329 千円となった。

資本的支出は、事業進捗に基づく予算の整理を行うもので、横川ダム共同工事負担金などの減により、補正額 7,388 千円を減額し、補正後の支出総額が 147,352 千円となった。

下水道事業会計（補正第2号）

収益的支出は、事業進捗に基づく予算の整理を行うもので、補正額 25,451 千円を減額し、補正後の支出総額が 1,719,950 千円となった。

資本的支出は国3次補正に伴う原町第一下水処理場汚泥処理設備改築工事などの増により、補正額 355,714 千円を追加し、補正後の支出総額が 1,944,278 千円となった。